

主要事業個別シート(第2次実施計画／H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	19065	中山間地域等直接支払交付金事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	会計	01:一般会計
	基本施策	04:自然との共生	款	06:農林水産業費
	施策の方向	02:森林・里山・農地の保全	項目	01:農林水産業費
	戦略プロジェクト	-	目	03:農業振興費
事業予定期間 H 27 ～ H 31 年度 主な根拠法令要綱等 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律				

② 目的・概要	対象	中山間地域(野登地区、白川地区、旧関町)の集落		
	目的	耕作不利な条件から農業生産性が低く、高齢化の進行に加えて、担い手の不足などにより、農地の耕作放棄が深刻化している中山間地域において、一団の対象農用地を5年間以上、継続的な農業生産活動を協力して行うとした集落に対して、農用地の傾斜条件や取り組み内容に応じた交付金を交付することで、耕作放棄地の発生防止や、本来中山間地域の農業・農村が持つ、多面的機能を確保することを目的とする。		
	概要	農業振興地域農用地区域内の1ha以上の一団の農用地で、水田1/100以上、畑8°以上の傾斜を有する協定農地を対象に、傾斜区分及び取組み体制による基準単価をその面積に乗じた額を協定集落に交付する。 ○第4期対策(H27～H31)の新たな取り組み ・超急傾斜地加算の新設 水田1/10以上 6,000円/10a ・推進交付金		

③ 年度別事業計画	平成27年度			平成28年度		
	集落協定締結数 18集落 協定農地面積 81ha 推進事務 1式			集落協定締結数 18集落 協定農地面積 81ha 推進事務 1式		
	計画額	事業費	12,400千円	12,400千円		
		国庫支出金				
		県支出金	9,350千円	9,350千円		
		地方債				
		その他				
	予算額	一般財源	3,050千円	3,050千円		
		事業費	13,787千円	14,200千円		
		国庫支出金				
		県支出金	10,540千円	10,700千円		
		地方債				
		その他				
	一般財源		3,247千円	3,500千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		24,800千円	期間外事業費(H29以降)②	37,200千円	総事業費(①+②)	62,000千円

					平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④指標	①	名称	協定集落数	活動	計画値	18	18	18
		補足	本事業に取り組む協定集落数		単位	集落	集落	集落
	②	名称	対象農用地面積	成果	計画値	81	81	81
		補足	集落協定に基づき、保全管理されている農用地の面積		単位	ha	ha	ha
	③	名称			計画値			
		補足			単位			
	④	名称			計画値			
		補足			単位			

事務事業評価シート

H27(主要事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	19065	中山間地域等直接支払交付金事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計
	基本施策	04:自然との共生	務	款
	施策の方向	02:森林・里山・農地の保全	科	項
体系	戦略プロジェクト	-	目	目
			目	03:農業振興費

②目的・概要	対象	中山間地域(野登地区、白川地区、旧関町)の集落		
	目的	耕作不利な条件から農業生産性が低く、高齢化の進行に加えて、担い手の不足などにより、農地の耕作放棄が深刻化している中山間地域において、一団の対象農用地を5年間以上、継続的な農業生産活動を協力して行うとした集落に対して、農用地の傾斜条件や取り組み内容に応じた交付金を交付することで、耕作放棄地の発生防止や、本来中山間地域の農業・農村が持つ、多面的機能を確保することを目的とする。		
	概要	農業振興地域農用地区域内の1ha以上の一団の農用地で、水田1/100以上、畑8°以上の傾斜を有する協定農地を対象に、傾斜区分及び取り組み体制による基準単価をその面積に乘じた額を協定集落に交付する。 ○第4期対策(H27～H31)の新たな取り組み ・超急傾斜地加算の新設 水田1/10以上 6,000円/10a ・推進交付金		

			27年度	28年度
①	名称	協定集落数	計画値	18
	補足	本事業に取り組む協定集落数	実績値	13
			単位	集落
②	名称	対象農用地面積	計画値	81
	補足	集落協定に基づき、保全管理されている農用地の面積	実績値	88
			単位	ha
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画					年度実績		
④事業の計画・実績	集落協定締結数 18集落 協定農地面積 81ha 推進事務 1式				集落協定締結数 13集落 協定農地面積 88ha 推進事務 1式		
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	3,792
		12,400	13,787	13,665		一般職員人件費 ②	3,792
		国庫支出金	0			所要人員 ③	0.50
		県支出金	9,350	10,540		臨時職員人件費 ④	0
		地方債	0			受益者負担額 ⑤	
		その他	0		受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥		
		一般財源	3,050	3,247			
		再 翌年度への繰越額	0				
		掲 前年度からの繰越額	0	0			
		総人件費	①	3,792			
		総コスト	⑥	17,457			

⑤事業の評価	【事業の成果】 当該事業における協定農地(876,955㎡)については、協定に基づく集落ぐるみの取組みが履行されていることから、耕作放棄地の発生が無く、農地の持つ多面的機能も確保されており、施策の方向である「農地の保全」に大きく寄与している。						総合判定
							B
							まずまず進んだ
⑤事業の評価	【反省点・課題】 第4期対策(27年度～31年度)の初年度として事業のPRに努めたものの、中山間地域における農業者の高齢化・後継者不足などにより協定集落が減少した。						
	【改善の方向性】 協定農地における耕作地の増加に向け、協定集落による協定参加者の拡大や担い手の発掘・育成への取組みを促進させる。平成28年度は、当該事業第4期対策(27年度～31年度)の2年目となり、同事業の継続について、国の動向を注視しつつ、各協定集落に対し、状況の提供に努める。						
事業目的の妥当性: 適切			有効性: 適切		最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二		